

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2011年1月号 月刊 東京発行 NO.147

台湾新聞はtwitterを始めました
@taiwannp をtweet!

台湾新聞 検索

Web: <http://taiwannews.jp/>
E-Mail: info@taiwannews.jp

発行先: (有)台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-31-5 TEL:03-3987-6379 FAX:03-3990-6798 <http://www.taiwannews.jp> e-mail:info@taiwannews.jp
①郵便振替: 60140-1-341108 ②みずほ銀行 池袋西口支店 普通1043369 口座名: 有限会社台湾新聞社 定価¥300円(税込) 定購費(12冊) ¥3,000円(税込)

第2回・日台ITビジネスダイアログ

2010年12月21日、東京のホテルオークラで、日台ITビジネスダイアログが開催され日本側約30名、台湾側約50名の参加があった。最初に日本側で挨拶したのは、現富士通会長の岡塚道義氏。続いて、台湾側代表の、中華電信・董事長の呂學鴻氏が挨拶した。2010年9月、台湾は大陸中国とのFTAである「ECFA」を締結、それが奏功し、今年度の経済成長率は10%に手が届かもしれない、と言われている。一方、日本は景気低迷にあえいでおり、これから多くの経済施策が必要な状況だ。現在日本は台湾を正式には認めていないが、古くからの大企業に親しい「友人」であることは論を待たない。また、台湾はおおよそ100万人のビジネスマンが大陸に常駐する、という「大陸ビジネス」の先駆者でもある。加えて、中国とは同じ言語をしゃべるため、最近では中国マーケットをターゲットとした、日本企業と台湾企業のアライアンス、日本から台湾への投資が増加している。



会場では活発な議論が交わされた

本・ビジネス・コンサルティング代表取締役・川村敏郎氏、NPO法人アジアITビジネス研究会理事・吉村卓氏、(財)交流協会専務理事・井上孝氏、富士通(株)代表取締役会長・岡塚道義氏、経済産業省大臣官房参事官・富田健介氏、(社)電子情報技術産業協会常務理事・長谷川英一氏、清和大学法学部教授・吉田一雄氏、経済産業省情報政策企画調整官・大塚浩司氏。

台湾側出席者は、台湾數位出版産業管理

事長・何飛鵬氏、經濟部工業局電子資訊組/副組長・ショウ(音に準かんむり)振榮氏、TECO会長・黃茂雄氏、財団法人資訊工業推進会副執行員・リュウ(音の下に均)仁文氏、大塚国際法律事務所法律顧問・内氏、工業技術研究院副所長・陳秋麟氏、台北駐日経済文化代表処経済部長・余吉政氏、産東国保協会副秘書長・瀬平和氏、中華電信股份有限公司董事長・呂學鴻氏。



中華電信・高學鴻氏董事長



富士通会長・岡塚道義氏

台湾新聞の記事はジョルダンニュースにも配信されています。
■DoCoMo: 「E2Webボタン」「Menu」「メニューリスト」→(1)「天気ニュース」「ビジネス」→(4)「ニュース」→(5)「サイト」→「ジョルダンニュース」。
■docomo: 「E2Webボタン」「Menu」→「メニューリスト」→(1)「ニュース」→(4)「ニュース」→「ジョルダンニュース」。

TOPIC

日本経済	
●日台ITビジネスダイアログ	1面
中国経済	
●日本の台湾企業	6面
●経済成長の動向「ecfa」在台湾	9面

生命建築 With Infinite Value
Management (財) 馬永價值
建築士の価値創造
Empire (財) 安藤忠雄

安藤忠雄
世紀建築巨匠

新時代不動産配置観
www.youtube.com/watch?v=live_kvgk2a
電話: 090-9588-2387
stacy00@yahoo.com.tw
dragon@taiwannews.jp
携帯: 03-3990-0280

台湾直送 サンふじ (豪華車)

日本国内直送

サンふじりんご 5kg (10〜18日) 4,800円
サンふじ・玉林りんご合せ 各2.5kg (8日〜9日) 4,800円

愛媛みかん 5kg (11月〜12月) 4,200円
静岡三ヶ日みかん 5kg (11月〜12月) 4,200円

【お問合せ・お申込はこちら】 株式会社スリーエスレーディング URL: <http://www.s3e.co.jp>
東京都豊島区東池袋 2-15-7 TEL: 03-3988-8321 FAX: 03-3985-8173

慶祝台湾国慶紀念
【カウントダウン IN 大阪】
日時: 2010年(平成22年)12月31日 午後11:00
場所: 大阪中華学校講堂(3F) 主催: 日本中華聯合総会
【中華民國建国100周年記念国旗掲揚式典】
日時: 2011年(平成23年)1月1日(元旦) 午前11:00
場所: 大阪中華学校校庭(グラウンド) 主催: 大阪中華総会
大阪市浪速区敷津東1-8-13
地下鉄御堂筋線/四ツ橋線(大國町) 駅下車①号出口を北へ100m 歩いてすぐ

ますます便利、充実のネットワーク
羽田-台北(松山)線 / 成田-高雄線、2010年10月31日同時就航!!

台湾へはますます便利になった
チャイナエアラインをご利用ください。

チャイナエアライン

宅配利用で速く、からでも利用OK
パソコン処分したいんだけど・・・
無料 どうすればいいの?

データの破壊サービス付
壊れ・古い お引受け致します

信利工業株式会社

<http://www.shinrikogyo.co.jp> 〒503-8312 大府市西池袋 2000 番地
TEL 072-260-3688 FAX 072-260-3677

謹賀新年

中華民國一〇〇年元旦特刊
團結僑界力量
再創百年新猷
林建榮 蔡其誠 蔡其誠 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
結合海宇力量
弘揚中華文化
王建盛 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
華僑建國
百年榮耀
閻中 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
廣增益聞
積厚揚聲
賴浩 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
百歲彌堅
萬眾一心
王金平 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
百年基業
風華再現
吳敦義 敬題

中華民國一〇〇年元旦特刊
卓越創新
宏開景運
馬英九 敬題

第一銀行・大手町野村ビルに移転

台湾の有力銀行、「第一銀行」の東京支店が、この20日、丸の内から東京・大手町の野村ビルに移転し、移転セレモニーが行われた。

東京支店長の呂芳睦氏と来賓の方々が登場した除幕式、テープカットを行った。その後、最初に挨拶にたった董事長の蔡慶年氏は同行、同グループが厳しいリーマンショックを乗り越え、今日まで来た道のりを語り、現在世界各地で成長を続ける同グループの今後の発展を語った。続いて台北駐日経済文化代表処の馮寄台代表が挨拶に立ち、同行と自身の長いつきあひなどについて語った。最後に挨拶に立った三井住友銀行の奥正之頭取は、自身が若い頃に同社の仕事でよく第一銀行の名前を見たことなどを、懐かしそうに語った。

挨拶の後、「鏡開き」が行われ、樽酒が来場者に配られた。

第一銀行東京支店の今後の発展をお祈りいたします。



第一銀行董事長・蔡慶年 三井住友銀行・奥正之頭取



鏡開きで景気よく!

工商銀行として発足。1949年に名称を台湾第一商業銀行と変更。また1976年に再び商号を第一商業銀行とした。2003年には第一金融控股が発足し、第一銀行はそのホールディングカンパニーの子会社となった。

*第一銀行(First Bank)は台湾の大手商業銀行として有名な銀行の一つ。かつては華南銀行・彰化銀行とともに「省属三商銀(台湾省所属の三商銀)」と呼ばれたこともある。前身は日本統治時代の1899年に台北で設立された「台湾貯蓄銀行」。1912年には「台湾商工銀行」と合併し、その商号を引き継ぐ。1923年に嘉義銀行・新高銀行の両行を合併し、支店網を拡大。戦後、中国国民党が台湾を接收、同時に中華民国政府は日本籍株主の株式を接收。1947年に台湾

中国信託商業銀行・東京支店移転セレモニー

2010年12月6日、中国信託商業銀行・東京支店のオフィス移転記念式典が、東京・六本木ヒルズ37階の新オフィスで開催された。東京支店開業当初の2000年より10年間、同銀行のオフィスは丸の内にあつたが、10年目を迎えて移転が決まった。

記念式典当日は中国信託商業銀行グループ会長・辜謙松氏、台北駐日経済文化代表処代表・馮寄台代表、財団法人交流協会会長・服部禮次郎氏、中国信託法人金融CEO・陳佳文氏、北東アジア法人金融ヘッド・楊銘祥氏、中国信託商業銀行東京支店長・谷村明政氏がテープカットを行った。

その後の祝賀会では三井住友銀行頭取・奥氏、日本中華聯合總會名誉会長・高峰薫氏、エパグリーン・ショッピングジャパン会長・林敬恩氏など数々の有名台湾企業の在日代表や日本企業代表者ら多数の参加者が出席し、新オフィスでの業務開始を祝った。

現在、中国信託商業銀行東京支店の主な業務は、商業・住居用賃貸物件を対象とする不動産担保貸付、在日準備の不動産投資に対する融資、シンジケートローンの組成及び一般企業への融資業務など。

会長の辜氏は挨拶で「当銀行は創立10周年を迎えますが、当初より今日に至るまで台湾企業の日本法人や台湾系国内企業を中心に金融サービスを展開してきました。新しい場所に移り気持ち新たに、今後更なるサービスの向上により、お客様にいっそう満足いただける質の高い業務を目指す」と挨拶。「これからも高いサービス向上に邁進する所存ですので、皆様方には変わらぬご愛顧、ご支援を賜りたくお願い申し上げます」と締めくくった。



中国信託商業銀行グループ会長・辜謙松氏 森ビル株式会社代表取締役社長・森森氏



開店のテープカット

*中国信託商業銀行は1966年設立。台北に本社を持ち、台湾では144の支店を持つ大手商業銀行として知られている。また、セブン・イレブンにもATMを持つなど、守備範囲も広い。2000年代からいくつかの銀行を吸収し、支店網を拡大している。

台湾・中華電信日本

「国をまたぐ企業の国際通信ソリューション」と懇親忘年会

2010年12月14日、東京・港区の新橋亭新館で、台湾の国際的通信インフラ企業「中華電信」のソリューションセミナーが開かれた。同社は日本ではNTTに相当する企業であり、もともと国営であったことなども日本のNTTと似ている。現在同社の株式の多くは台湾の政府が持っており、台湾では最大の通信インフラ企業である。また、セミナーの後、同社のインフラで多くの事業を成功させている日本企業、台湾企業などが集まり、盛大な忘年会が行われた。挨拶に立った中華電信日本株式会社副社長の周宗郁氏に続き、中華電信・国際電信分公司の劉伴和氏は、同社独自の多数の海底ケーブル網による、安全で安価、そして災害などにも強いIP国際通信網と、その上に載るトラフィック監視サービスをはじめとした数々のサービスを説明。特に同社のサービスは日本企業にとって、日本から中国大陸に至る一番安全で安価なサービスであることを強調した。また、中国国政府とも安定した関係を保っている同社のサービスでのVPN(Virtual Private Network)は多くの在中國企業に使われており、在中國企業に



とっては中国のファイアウォールをパスできる、一番有力なソリューションであることも語られた。

現在中華電信日本株式会社の大川ユーザの多くは台湾の在日企業だが、同社は今後、中国への安全で確実、かつ安価なIP網のゲートウェイのソリューションとして、日本企業にもさらに同社の存在をアピールできる、と結んだ。今後、世界の経済は中国を中心に回っていく、と多くの国が考えており、中国とのオープンで確実、かつ安価な通信をいかに確保するか、ということが、外国企業にとって大変に重要な課題となりつつある。その中国へのゲ

中華民国建国100周年お祝い特集(6) 孫文は大隈重信の「雇い人」だった?

孫文は1895年に広州蜂起に失敗し、まず英国に逃れた。ここで清の大使館に拉致されるが、英国の政治家に助けられ、それまでの体験を本にして出版。その本がベストセラーとなったため、孫文は世界的な革命家として知られるようになった。孫文は清からすれば「お尋ね者」であるし、それ以外の世界から見ればアジア革命の「英雄」だった。

1895年に孫文は香港で梅屋吉吉に出会う。孫文をめぐる代表的な日本人は、この梅屋吉吉、宮崎滔天、そして玄洋社の頭山満と犬養毅ということになる。孫文が1898年に日本にはじめてやってきたとき、宮崎滔天が孫文その人を外務省に連れて行き「報告書の代りに見本を一匹連れて帰った」と、紹介。当時、清と日本は日清戦争後、徐々に友好関係を築きながらあったので、その友好関係を壊す「革命家」が外務省に来たことで、外務省の役人



早稲田大学にある中華民国100周年記念の像

は呆気にとられたという。

孫文は革命のため、東京に身を置く必要がどうしてもあり、それには許可が必要だった。それを犬養毅に相談したところ、小村寿太郎を紹介された。しかし当時役人の小村はなかなか首を縦にふらない。今度は大隈重信に相談したところ、「自分

トウェイとしての台湾の中華電信は、今後その役割がより大きなものとなることは確実と言ってよい。中華電信には世界中の企業から多くの期待が寄せられるはずだ。セミナーの後の忘年会では、台北駐日経済文化代表処経済組副組長の周立氏が乾杯の音頭を取り、盛大な会となった。

の雇い人ということにしてはどうか」という話があり、結局その線で孫文は東京に居られることになった。が、その後も東京府の役人がなかなか許可せず、結局尾崎行雄が各方面にとりなしをして、孫文は東京にいられることになった。しかし、その最初の孫文の居場所は麹町で、清国の大使館のすぐ近くだった。いくらなんでも、これでは馬の目に人參をぶら下げているようなもので、これは孫文にとって用心が悪すぎる。犬養毅に相談したところ、早稲田大学の目の前、早稲田鶴巻町に高橋塚也・元林野岸長官の屋敷が開いているということで、孫文はそこに引っ越した。しかし、1年ほどで東京で話をしていた宮崎滔天は一時郷里の九州に帰らなければならなくなり、孫文もそこを引き払って横浜に戻った。つまり、このときの孫文の「東京暮らし」は1年ほど、ということだった。

孫文が暮らしたという早稲田大学の正門側から道路1つ隔てた「早稲田鶴巻町」を訪れてみた。早稲田鶴巻町は東京の下町の雰囲気だ。ごく普通の住宅街だ。孫文が住んだという高橋塚也邸は今ひとつ探せなかった。



アーリーハーベスト 品目拡大して予定通り1月1日に実施

台湾の報道によると、台中間の包括的経済連携協定、兩岸経済協力枠組み協議(ECFA)で取り決めたアーリーハーベスト(関税の早期引き下げ)は17品目を追加し、予定通り2011年1月1日から実施されることになった。

追加品目は化学品、ステンレス材、アルミ材などの17品目で、従来の539品目から557品目へと拡大した。関税は3年間かけて段階的にゼロ関税へ引き下げる。初年度の2011年は141億5000万円(約400億円)の負担軽減が見込めるといふ。ちなみに経済部統計によると、557品目の輸出額は2009年に138億米ドル(約1兆1500億円)となっている。

アーリーハーベストの実施によって最も恩恵を受けるのは石油化学業界、557品目の輸出総額のうち40%強を占めていた。これらの製品の中国輸入関税は来年5%に引き下げられ、2012年には0%になる。ただし、対象製品が8品目に絞られ、汎用樹脂やエチレングリコールなどが含ま



ECFAの台湾側の窓口の実務を取るトップ、台湾經濟部国際貿易局長黄志騰氏。8月3日、財団法人交流協会主催の「第14回 交流協会・台湾情勢セミナー」にて

れておらず、石化業界内には不満が残っている。

このほか、鉄鋼、機械、自動車、電子製品についてもアーリーハーベストのリストに加えられなかった。このため、2011年3月に引き続き始まるECFA交渉で、台湾政府は今回対象に含まれなかった石化製品も

含め、それらの品目を早期に関税引き下げリストに加えることを重点的に要求すると見られる。

アーリーハーベストによる関税引き下げは、それぞれ品目の税率により3段階に分けられ、2013年までに0%を目指す。台湾製品に関する中国関税は、①現行0~5%の製品は11年より0%②6~15%の製品は11年に5%、12年以降0%③16%以上の製品は11年10%、12年5%、13年0%と引き下げる。一方、中国製品に対する台湾関税は、①0~2.5%の製品が11年より0%②2.6~7.5%の製品は11年2.5%、12年以降0%③7.6%以上の製品は11年5%、12年に0.5%、13年0%となる。

現在、中国市場への製品提供を見込み、中国へ工場進出する企業が多いが、こうした関税の引き下げにより台湾製製品の中国市場における価格競争力も強まるため、台湾国内での投資拡大につながるものと期待されている。

台湾に和倉温泉の老舗旅館がオープン



和倉温泉のホームページでも日本的な「もてなし」が強調されている

日本の老舗温泉旅館、石川県・和倉温泉の加賀屋が12月18日、台湾北部の北投温泉に正式開業した。加賀屋は現地の不動産デベロッパー、日勝生活科技(台北市)とフランチャイズ契約を結び、開業を目指してきたもので、純和風温泉旅館「日勝生加賀屋」が台湾に誕生した。

日勝生加賀屋は地上14階、地下4階建てで客室数は90室。客室係70人を含む総従業員は240人、そのほとんどが日本人。着物を着た客室係が日本料理を配膳するほか、台湾では珍しい大浴場を備えている。宿泊は1泊2食付きで1部屋(2人利用)2万4000元(約7万円)からで、台湾では大学卒の初任給に相当する高級旅館となる。

和倉温泉の加賀屋といえば、「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」(旅行新聞社主催)で2010年まで30年連続して総合1位、トップ10には35年間連続して名を連ねるといふ日本を代表する「おもてなしの心」あふれる温泉旅館。先代の女将(おかみ)小田孝さんの信念からお客様に「できません」とは言わないことをモットーにきめ細やかなサービスを提供し続けてきた。これが台湾でどのように具現化されるのかは、これからの評価にかかっているが、その

ノウハウも提供した。

日勝生加賀屋はすでに12月1日から半数に当たる45室で営業を始めており、1月1日からは90全客室でのフル営業を始める。李登輝元総統夫妻も宿泊に訪れる予定となっており、出だしの人気は上々のようだ。

北投温泉は台北中心部から車で約30分、台北MRT(新交通システム)で気軽に行くこともできる。占領時代に日本人が盛んに利用した温泉で、今でも木造瓦屋根の建物や日本庭園の和風旅館が残っている。また日本の玉川温泉(秋田県)とともに世界でも珍しい天然ラジウム温泉で、「青湯」と呼ばれる温泉は大変体に良いという。ちなみにMRTの新北投駅から日勝生加賀屋へは徒歩5分、和の心をもった台湾の高級旅館に心と体の癒しを求めるのもいいかもしれない。

ジェトロ山口県投資商談会・台北と高雄で開催

山口県と下関市は、日本貿易振興機構(JETRO)、「地区間交流支援事業(RIT)」の一環として、10月25日、26日の両日に、山口県下の環境関連事業者8業者を中心として、台湾・高雄市を訪れ、高雄金典ホテルと、台北の世界貿易センターで「台湾国際グリーン産業見本市」に出席、山口県企業と台湾企業の提携事業を行った。実際に30社以上の台湾企業との真剣な業務提携についての話し合いがもたれた。

10月25日の高雄会場では、参加企業数6社、商談の件数は21件、また、26日の台北でのグリーン産業見本市での出展では、参加企業7社、商談の件数は23件にもなった。また、ブース外でも、2社がミッションに参加し個別商談を行った。結



台北会場でのJETRO山口のブース

果として、10月24日から28日までの合計で、山口県からの参加企業9社、商談件数は合計で61件、うち継続して商談が行なわれることとなった件数は39件となり、今回のミッションは成功を収めた。

山口県の西村副知事は開会式に臨んで、「日本側として非常に重要なのは、対話であり、それを継続することだ」と述べた。また「台湾に来て非常に活気に溢れていることに驚いた」と言い「是非とも台湾と日本、特に山口の企業を結びつけ、産業のみならず、将来性が見込める観光、教育、文化も含めた交流を深めていきたい」と語った。

西村副知事は続けて「下関は国際港であり、世界的にも戦略的な位置にあること

を述べ「特に台湾を含む東アジア諸国、中国、韓国、に非常に近い」と強調。「特に将来は山口県からの台湾への観光での訪問者も、また、台湾から山口県への観光客も増やしたい」と語った。

また、12月1日、山口大学で2009年から2010年の2年間のRITプログラム、とくに山口・台湾(環境関連産業)の成果が発表され、山口県の企業3社(株)グリーンプラス、(株)古工園、水口電装(株)が台湾企業との契約に至ったことが発表された。

帰国後、西村副知事は山口県の二井知事に台湾での商談会の模様を報告。山口県では、今後も台湾との継続的な経済交流を行いたいとの方針を打ち出している。



高雄での商談会



高雄市長経済開発局長・劉啓正氏



西村亘・山口県副知事(台北会場にて)



高雄・交流協会・高雄所長の野中薫氏



高雄・金典ホテルの会場の様子

日本の教科書の「台湾」表記をめぐる動き

2010年12月23日の毎日新聞朝刊に、中華民国(台湾)の政府の実質的な日本での大使館である「台北駐日経済文化代表処」の鴻寄台代表(大使にあたる)の、「教科書の台湾表記に危機」という寄稿が掲載された。この記事の中で、代表は「日本の中学校の社会科教科書の中には、台湾を中国(中華人民共和国)の一部として扱うか、それに準ずる表記があることを指摘。また、教科書の他の部分でも、台湾を中国の一部として扱っているものがある」とのこと。いずれも、「中国で発行された統計資料や図版をそのまま転載している」ために起こっていることなのではないかと指摘している。

同記事の中で代表は「台湾は中国とは違う、民主主義の行政単位であること」を強調。また、経済の面から見ても、ITなどの産業では世界に冠たる位置を占めていることを語っている。さらに、同記事では台湾に向けられた中国のミサイルは1400基もあり、中国は今日もなお、台湾を武力で統一する意志を持ち続けていると強調。また、日本と台湾が非常に友好的な関係にあることを述べ、日本の教科書の台湾の表記は現実と乖離している、と



「台湾」はどこへ行くのか

結んでいる。一方、台湾で行われた統計の結果を示し、台湾の多くの民は「統一か独立か」という論争を棚上げし、現状維持を望んでいる、と続けた。

あまり多くのマスコミに報道されることはないが、最近、中華民国の前の総統である李登輝氏の日本のファンクラブとも言える「日本李登輝友の会」を中心としたグループが、幾度もこの「台湾表記問題」を取り上げ、文部科学省に赴いている。12月17日には、同会が笠浩史・文部科学政務官を訪ね、この問題に対する善処を求める多数の署名を手渡し、併せて、以前に同会が文部科学省に対して送った「訂正要望書」の「再訂正要望書」を手渡しするなどの行動が起きている。また、そのとき対応した笠政務官は、「自分も民主党の日台議員連にあり、趣旨はよくわかる」と語ったとのことだが、事態には変化はない。

また、平成24年から、日本の外務省が在日外国人に対して発行する「在留カード」では、「国籍」欄がなくなり「国籍又は日本政府が認める旅券を発行している地域」と表記され、台湾は「中国」ではなく「台湾」と表記されることになっている。

尖閣列島問題で、日本と中国の関係が揺れる中、台湾の領有権をも主張する中国は、台湾でも、多くの問題を抱えているように見える。日本でも多くの「日台問題」がこれからも起きるかも知れない。

欧州委、韓国LG 台湾AUOなど5社に価格カルテルで罰金

欧州連合の反トラスト当局である欧州委員会は8日、液晶パネルの価格カルテルに関わったとして、韓国のLGディスプレイ、台湾の奇美電子など5社に対し総額6億4900万ユーロ(8億5800万ドル)の罰金を課したと発表した。罰金を課されたのはLGディスプレイと奇美電子のほか、友達光電(AUオプトロニクス)、中華映管、瀚宇彩晶(ハンスター・ディスプレイ)の台湾3社。奇美電子に対する罰金が3億ユーロと、最大。韓国のサムソンは、欧州委に対しカルテルを密告したことから、罰金を免れたとのこと。なお、EUの同カルテル禁止の制度には、最初の密告者が課徴金などを100%免れることができる、などの規定があり、サムソンはこの規定を利用したと思われる。欧州委は昨年7月、テレビやパソコンなどに使う液晶パネル販売をめぐる価格カルテルの疑いで、関係会社に異議告知書を送付したと発表し

ていた。また、その2日後の10日、台湾・鴻海精密工業の郭台銘董事長は、韓台6社による液晶パネルの価格カルテルで、傘下の奇美電子がEUから最大の制裁金を課されたことに対し、EUの対台湾窓口である欧州経済貿易事務所を訪れ、抗議。郭氏は抗議後の記者会見で「世界シェア1.2位は韓国のサムソン、LGなのに、下位の台湾企業がカルテルを主導できるわけがない」として、韓国企業により多くの課徴金を課すべき、との見解を述べた。

※なお、世界のFPD(Flat Panel Display)市場シェアのほぼ半分はサムソン1社が持っており、あとの半分のほとんどを台湾メーカー各社が占めている。そのため、サムソンはこの事件で世界市場でのさらなるシェア拡大を目指してカルテルの密告を利用した、と見る向きもある。

日台ビジネスアライアンスセミナー

「中国・アジアにおける台湾企業の経営戦略と日本企業の台湾での資金調達」

2010年12月6日、財団法人交流協会主催で日台ビジネスアライアンスセミナー「中国・アジアにおける台湾企業の経営戦略と日本企業の台湾での資金調達」が行われた。

これまで交流協会をはじめいくつかの台湾関連の政府系団体などが日台のビジネスアライアンスセミナーを行ってきた。いずれも、巨大市場中国をターゲットとして日本から台湾への投資や事業拡張などを目的としたものだったが、今回はとくに日本の中小企業を対象としたセミナーであり、経済低迷を続ける日本から出て、いかに業績を上げ、生き残りをはかるか、ということに焦点が当てられ、中小企業の経営者を中心に参加者が非常に多かったセミナーとなった。

最初に登壇した藤原弘・東京中小企業育成(株)・NPO法人アジアITビジネス研究会理事長は、台湾を筆頭とした中華系企業と日本企業を比べ、品質、納期など日本の企業を凌ぐ勢いの台湾企業がタイなどの現地でいかに現地に根を張り、現地にこだわって生きているか、などの生々しい報



藤原弘・東京中小企業育成(株)・NPO法人アジアITビジネス研究会理事長

告を行い、日本企業がいかにいまでも「ぬるま湯」の中での仕事を当たり前のものと思ってきたか、などの厳しい現実を突きつけた。これでは日本の企業は生き残れなくて当然、と思えるようなこれらの事例は、日本企業が大企業、中小企業を問わず裸で世界と対峙していかなければならない現実を、否が応でも感じさせるものだった。

次は白石常介・勤業楽信聯合会計事務所・副総経理事務所/パートナーの「日本企業

の台湾での資金調達と台湾からの中国・アジア市場の開拓」と題した講演だった。白石氏は、香港などよりも格段に楽になった資金調達市場としての台湾で上場する日本企業やその相談にくる日本企業が増えていることを解説。また、台湾を入口とし、台湾から中華圏、そして世界へと市場を広げる「日本企業の国際化パス」を示した。また、拡大しつつある中国市場への日本企業の進出にも、台湾が重要な拠点と



白石常介・勤業楽信聯合会計事務所・副総経理事務所/パートナー

なることを解説。また、「中華圏でのビジネスの最先端」台湾での活動がいかに重要なものであるかを示した。

実際、日本企業が台湾で資金調達を行い、中国市場に向かう、などのことも可能となっており、白石氏からは、台湾での税制や投資環境についても多くの具体的な情報を披露していただいた。

台湾の経済成長率は2010年、8.4%を記録すると言われ、また総GDPの伸び率も中国本土を凌ぐほどになっている。中国本土でのビジネスについても、台湾の位置は非常に重要なものとなっており、台湾は中国本土への進出の足がかりとして世界的にも重



セミナーでは多くの日本企業から来た担当者や経営者が熱心に台湾投資について聞き入っていた

要な意味を持ち始めている。特に今回のような中小企業向けのセミナーでも、参加者が満員になるほどになっており、世界だけではなく、日本から台湾への熱い視線が感じられるセミナーだった。

台湾文学講座「台湾文学 - 今、何を書くか。」

2010年12月8日、早稲田大学で、台湾文学講座「台湾文学 - 今、何を書くか」が開かれ、多くの学生が集まり、現代の台湾文学についてのさまざまな話が、実際に台湾で活躍している現代文学者4人から語られた。

本講座は、早稲田大学・国際部の副部長、江正股氏の主導で行われ、台北駐日経済文化代表処・台湾文化センター、早稲田大学台湾研究所、台湾飲食文化協会、思潮社の共催で行われた。

最初に台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が挨拶。この講座が開かれる経緯や、台湾文化センターなどについて語り、関係者へのお礼などを述べた。次に早稲田大学の江正股氏が本講座の意義などについて語った。

ひと通りの挨拶が終わると、講座に移った。最初は文化フィルムアートセンターの副主任などもつとめ、台湾で多くの文学賞を受賞歴を持つ蔡素芬さん。パンフレットにも一部が抜粋して書かれている蔡さんの作品「メインディッシュ」は、女性の日常的なさまざまなところでの思いを、そのときの女性の気持ちにぴったりくる言葉で

表現している。女性には特に思い入れのできる文章になっている。日本で言えば、漫画の「やまだ紫」のような味わいのある文章だ。日本語訳の朗読をした杉本真穂子さんも、文章を読んでいるときに思わず涙を流し、声を詰まらせていた。日本の多



左から、焦桐氏、杉本真穂子氏、蔡素芬氏、台北文化センター所長・林水福氏、吳鈞堯氏、陳義芝氏

くの文学で失われた、忙しい日常生活に埋もれている「情」の世界がこの作品には描かれていた。

蔡さんの次には、台湾師範大学中国語課で教鞭をとりつつ、自らも多くの作品を発表している詩人・陳義芝氏。氏の書く詩は台湾の深くそして複雑な歴史を背景に、台湾という土地に生まれた人間の怒り、悲しみ、そして優しい共感に満ちている。

2人の文学者による講義の「第一部」が終了すると、第2部は彼らとともに、早稲田大学の構内にある演劇博物館、大隈講堂、会津八一記念館などを回る。その後、第3部では、焦桐氏、吳鈞堯氏の講演と詩の朗読。日本語の朗読は野村喜和夫氏が行った。その後、一同は大隈



配られたパンフレット

庭園での懇親会に参加した。戦前、戦後ともに台湾の文学は日本のそれに大きな影響を受けており、現代では日本の漫画などのサブカルチャーの影響を大きく受けているという。中華圏であると言われながら、日本の影響だけではなく、多くの国の影響を受け、迷いつつも発展の過程にある台湾文学の現代は、日本が失った多くのものをまだ残しているという意味でも非常に面白い研究対象だ。また、それ以上に現代台湾という複雑な立場に置かれている場所での文学者の日々の有り様と、そこから生まれる感性が、新しい時代の文学を産んでいく過程に、苦しみつつも生まれる豊かなものを感じ取ったのは私だけではない。

調理師の転職 就労資格証明書交付申請について

Q.1 私は、調理師として「技能」の在留資格で来日して3年経ちましたが、2ヵ月前に前勤務先を退職し、現在は別の店に勤務しております。

A.1 私は、調理師として「技能」の在留資格で来日後、在留期間中に転職した場合、残存の在留期間が2ヵ月以上あるときは、「就労資格証明書交付申請」を行うべきです。

Q.2 この「就労資格証明書交付申請」とは、どのような申請ですか。

A.2 (1) これは、本件のような「技能」の在留資格をはじめ、「人文知識・国際業務」、「技術」、「企業内転勤」などの就労関係の在留資格を持つ者が、これまで勤務していたA社を退職し、新たにB社へ転職する際に、B社においてもこれまでと同様の在留資格で就労できるという「就労資格証明書」を、管轄の入国管理局から発行してもらう申請です。

(2) この申請は、転職前でも転職後でも可能ですが、在留期間の残存期間が2ヵ月未満の場合にはできません。在留期間の残存期間が2ヵ月未満の場合には、「在留期間更新許可申請」をしなければなりません。

(3) なお、この「就労資格証明書交付申請」の結果、同証明書が発行されない場合に

は、転職先での勤務が認められないこととなり、転職できません。その場合には、その転職を諦め、他の就職先を探す必要があります。

Q.3 私の場合、職務内容は前職と同じ「調理師」なので、「就労資格証明書交付申請」をしたいのですが、どのような書類が必要ですか。

A.3 (1) まず、前勤務先発行の「退職証明書」が必要です。これには、「入社日及び退社日」、「在職時の職務内容」等の記載が必要です。また、前勤務先発行の「源泉徴収票」も必要です。これは、退社日までの分が必要です。

(2) また、転職先から次のような書類を提出する必要があります。すなわち、雇用契約書の写し、雇用理由書、会社の登記簿謄本、決算書の写し、営業許可証の写し、店舗の図面、メニューなどです。

(3) なお、審査期間は通常2、3週間ですが、複雑な案件では数ヵ月を要します。心配な方は、入国管理業務に精通した「行政書士」に相談することを御勧めします。

以上

「第35回台日経済貿易会議」台北にて開催

垂東関係協会と日本交流協会は2010年12月9日、10日に台北アンバサダーホテルにて「第35回台日経済貿易会議」を行った。台湾側の代表、垂東関係協会彭榮次氏ら84人と日本側の代表、交流協会理事長島中篤氏ら52人、総勢136人が出席した。

会議の中で、台湾側は35項目の議題、日本側は43項目の議題、合計78項目の議題を提出し、「一般政策」、「農業、医薬、

技術交流」、「特許」をテーマとした三組に分かれ議論を進めた。内容は双方の経済、貿易、技術交流の拡大、投資環境の改善、特許の管理などについてのものがあった。

会議は12月10日午前11時30分に終了、双方の代表は土石流、台風などの災害時協力覚書にサインした。来年の会議は東京にて行われる予定である。



日本の抹茶専門店「ZeZe」が台北で開店

12月3日、台北市内・台北駅の2階に、株式会社ショウエイが経営する抹茶専門店のカフェ「ZeZe」がオープンした。「ZeZe」は「From Zero to Zenith(ゼロから天の頂きへ)」を意味するという、大変に希望に満ちた名前だ。

意味を持つ。抹茶が出される席は常にあらまった席であり、健康飲料のお茶などとはまた違う意味がある。

日本独自の抹茶文化を台湾に持ち込んだのは、同社の森統則社長。開店と同時に台北でも大変に有名な店となり、この日の開店イベントは「台北Walker」にも2ページの特集が組まれた。



略歴
早稲田大学第一文学部卒業、同大学在学中、アジア大陸を東から西へ順路で横断するなど、1年9ヵ月にわたる一人旅を記録。同大学卒業後、新聞記者などを経て、平成7年度行政書士試験合格。平成8年3月、行政書士登録。平成8年11月、法務大臣認定在留資格申請取次行政書士。平成17年10月、出入国管理及び難民認定法施行規則

■<事務所>
行政書士 古谷武志事務所
〒124-0022
東京都港区東横田7丁目15番
19号古谷第一ビル内
TEL:03-3692-0778
FAX:03-3692-0499

■<専門分野>
入国・在留資格関係申請、在留特別許可申請、帰化許可申請、国籍取得・脱離・相続手続、会社・社団法人設立、建設業、旅行業等の各種営業許可申請等。

日本中華聯合總會・総会

日本中華聯合總會の総会が20日、品川のアメリクラブで開催された。今回は最初から横浜華僑總會の関連で多くの意見が出ており、問題となることが予想されていた。横浜でのカウントダウンは行われるとして、日本中華聯合總會が中心になって行う、ということを決めたものの、横浜中華學院の校庭をどのように使うか、など、微妙な問題があり、議論百出の状態となった。

会長の劉東光氏は、王前代表処僑務部長と、本件について以前に語りあい「総会として行う」ということに賛同をいただいたことを披露。また、その後紆余曲折があり、僑務部長が変わるなどを含めた多くの

の変化があり、混乱が起きたとのこと。しかしながら、なんとかこのイベントを成功させたい、とその方針を述べた。そのため、現在問題となっている「横浜」は、まずは一体となってこのカウントダウンを成功させてほしい、とむすんだ。

また、これらの問題はひとつ日本だけの問題ではなく、多くの地域の華僑団体で囁かれる問題ともなる、ということで、憂慮を示した。この後、領事局長が全体の経緯を話した。

話をまとめ、議長となった神戸華僑總會の陸超会長が、決をとった。

まず、カウントダウンは中華聯合總會主催で行うこと。これには会場から多くの拍

手があり、参加者全員の賛同を得られた、と認められた。また、横浜が使えない、ということであれば、大阪中華學校にカウントダウンの場所を移す、ということでもまとめた。また、続けて語った代表処の羅坤燦副代表は、「とにかく華僑団体はひとつにまとまり、カウントダウンを行うべき」ということを強調した。続いて代表処の陳調和副代表が重ねて同じ趣旨の内容を強調した。

その後、台湾同郷会から100年記念の歌の歌詞への作曲公募の件について語られた。常務委員代表委員会、監査委員会、関西で開催することなどが検討されたが、沖縄での開催と決まった。百年記念の絵画コンクールについて、慶賀イベ

トの募金の件、聖火リレーの件、などなどが決まった。

これらの議決のあいだ、会議での議事の決め方などにいくつかの疑義が出されたが、いずれもこの場での議決なども行われるなど素早い対応がなされた。

総会後の懇親会では、役員が出揃って、今回の問題をみな一生懸命に考えなんとか乗りきったことなどが語られ、温かい雰囲気の中、賑やかな晩餐会となった。

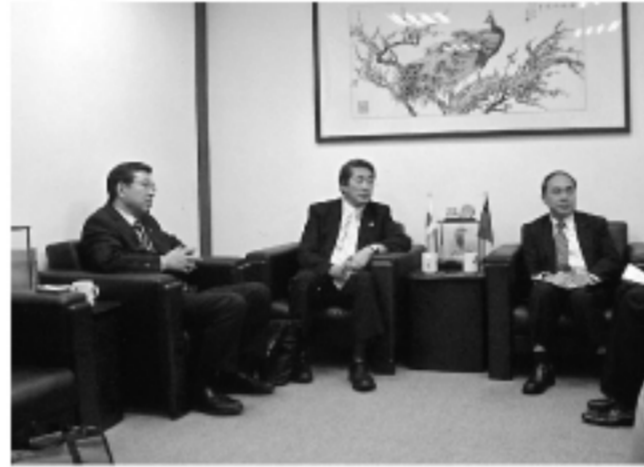


会場は多くの議論で熱気に包まれた

北海道で「旭川日台親善協会」が設立

2010年7月15日、北海道では初めての「旭川日台親善協会」が設立。設立当初の参加人数は104人、日本で57番目の日台親善の団体となった。昨年12月、台北駐日経済文化代表処の駐札幌分処が開設され、それを機に北海道でも台湾への関心が一気に高まり、同所の親善協会設立となった。

2009年の統計では北海道に来る外国人は約70万人。その内22万5千人(33%)が台湾からの観光客。人気の高い観光スポットとしては旭山動物園などがある。また、近年では青年会議所やロータリークラブでの日台交流も盛んになっているばかりでなく、旭川の隣にある東川町には、台湾から十数人の留学生が来日、日夜勉学に励んでいる。最近では美瑛町には台湾資本のペンションもオープンするなど、日台交流の機運が高まっている。



(写真提供:旭川日台親善協会)

のPRなど、台湾と北海道、台湾と旭川の交流の窓口として民間の経済・文化交流促進を行うとのこと。

会長:加藤礼一
事務局:〒007-0039
北海道旭川市九条通8丁目4号

東京華僑總會で関東の華僑団体が集合 中華民国建国百年行事に関する会議

2010年12月4日、銀座にある東京華僑總會事務所会議室において、関東の華僑団体のトップが集合し、来年の中華民国百年の関東での記念行事について話し合われた。会場では様々な話題が語られたが、なによりも関東の華僑団体全体の結束が大事であることが確認された。



国際傑人会 日本總會と2010年忘年会

2010年12月4日、東京・目黒の目黒雅叙園で、国際傑人会日本總會の総会と忘年会が開かれ、数十名の参加があった。

冒頭で挨拶に立った、日本傑人会の謝会長は、この1年を振り返り本会のさらなる発展を願うことなどを述べた。同会の久保田理事長も挨拶に立った。また、来賓として、現衆議院議員の中津川博郷氏が挨拶。また、中華民国留日東京華僑總會の朱会長も挨拶に立ち、来年の中華民国建国100年の関東でのイベントなどへの協力などについて語った。総会では2010年の活動報告、2011年の活動予定や決算承認、予算承認などが行われた。

忘年会のアトラクションでは、モンゴル



出身で日本で活躍している馬頭琴奏者、セーンジャー(賽音吉雅)氏の演奏があった。演奏が始まると、会場はその音に一瞬静かになるほどだった。

日本華商總會・熱海忘年会

2010年12月13日、日本華商總會は熱海にて2010年の忘年会を行った。



万座温泉・日進館 Q&A

万座温泉・日進館 〒377-1528 群馬県吾妻郡嬋野村千代万座温泉 2401 TEL:0279-97-3131 / FAX:0279-97-3595 E-Mail:front@manza.co.jp

台湾新聞は万座温泉をお薦めしています。特に世界的にも質が高いことで有名な温泉そのものについてのQ&Aを以下にまとめました。

Q. 温泉をボーリングで無理やり取り上げていますか、それとも地中から自然に湧き出していますか?
A. 万座温泉はボーリングしないで自然に湧き出ている。天然のエネルギーのある温泉です。日本の温泉は約70%の温泉がボーリングをしたものですが、万座温泉はボーリングなしで温泉を確保できる貴重な温泉地です。

Q. 源泉の温度はどのくらいですか?
A. 「源泉」の定義は、地中から湧出し、25℃以上で一定量以上の特定の成分を含むものとされています。つまり、30℃の低温でも温泉です。万座温泉は源泉の温度が75℃以上あり、大変にエネルギーのある温泉です。

Q. 温泉の湧出量は充分にありますか?
A. 温泉を一滴でも温水中に入れればそれを温泉と呼んでもよいと言われてますが、おかしなことのように思います。万座温泉は万座地域全体で日量540万リットルも湧く、量の豊富な温泉地です。しかも万座温泉ホテルは毎分700リットルを同一敷地内から確保できる源泉を持っています。このように多くの量を湧出しているのは日本の温泉地の中でも限られています。

Q. 温泉は「源泉かけ流し」ですか、それとも「循環式」ですか?
A. 万座温泉は量が豊富なため「循環式」ではなく「源泉かけ流し」になっています。また殺菌力が抜群な温泉のためレジオネラ菌などの心配をする必要はございません。他の温泉地では量が少ないために2番湯、3番湯と温泉を何回も使っているところがありますが、万座温泉はそのようなことはございません。

Q. 「温泉らしさ」がある、温泉の色はついていませんか? A. ご家庭のお風呂では水道水を使用しているため、色は透明になっています。温泉地帯の人気ランキングによるとなんと温泉は、牛乳を溶かしたような乳白色の温泉が一番人気です。万座温泉は乳白色温泉の代表的な温泉で、本物の温泉の酸味味が味わえます。関東地方でも乳白色温泉は限られています。

Q. 温泉効果の評判はどのくらいですか?
A. 現在、高齢化時代を迎えている日本では、温泉が病気に効くのはとても良いことです。万座温泉は昔から湯治の温泉として栄えてきました。酸性硫酸泉は特に糖尿病、腎臓病、神経痛、リュウマチ、膠原病、心臓病、アトピー性皮膚炎、ヘルペス、関節炎等によく効くと日本全国より湯治にお見えになっています。この効果はテレビ、メディア等によく取り上げられ、奇跡の湯「万座温泉」として観光を呼び寄せています。

その他、万座温泉・日進館に関するご質問は上記へどうぞ。

■中華民国留日台湾同郷会主催: 作曲作品公募のお知らせ

中華民国は、2011年に建国百年を迎えます。そのお祝いの行事の一環として中華民国留日台湾同郷会は、そのお祝いのテーマ曲を作成することとなりました。下記の歌詞についての作曲を広く募集致します。

●応募方法:
作曲したオリジナル音楽を録音したメディアを下記の住所宛てにお送り願います。

●送付先(連絡先):
〒215-0024 神奈川県川崎市麻生区白鳥1-2-1
中華民国留日台湾同郷会 時鐘棟、あるいは時鐘功楽舎
TEL:044-987-5210

FAX:044-987-5836
●締切り:
2011年1月31日 必着
●賞品:
優勝された方には、賞金10万円と、副賞として中華航空羽田-台北往復航空券を差し上げます。また、ご応募いただいた方全員に、ご応募のお礼の商品券と賞状を贈呈致します。

●入賞曲表彰式について:
2011年2月27日 新宿/ハイアットリージェンシー東京にて当会主催の中華民国建国百年慶祝大会が開催されます。その際、入賞曲の初披露と表彰式を行います。

中華民国建国百年慶祝大會主題曲

主催: 中華民国留日台湾同郷會

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海隅一角	却是炎黃的驕傲	—— 自由和民主 ——
雖然地小人稠	却是炎黃的傳承	—— 四維和八德 ——
炎黃的榮耀	源遠流長	炎黃的榮耀
源遠流長	炎黃的榮耀	源遠流長

◎炎黃的榮耀

五十年來の省思	蕙育了子孫的覺悟	—— 中華民國 ——
雖處海		

台湾で活躍する日本人テレビ司会者-MATSU

機内食やらマッサージやら

私は日本と台湾を頻りに往復しているが、疑問に思うことの一つに「機内食が必要なのか」。例えば日本、アメリカの往復便などの長距離路線は2回機内食が出てくる。所要時間が1時間50分程度の短い福岡便ですら登場する。

私は時折断ることがあるが、断ってしまうとお茶やコーヒーのカップももらえない。それで、断らずにもらい、机の上に置く、あれば、食べてしまう…もうすぐ台湾の美食にありつけるというのに…。胃袋は無限ではないので、機内で食べてしまうと、台北市内に入る頃に腹が減らない状態も出てくる。



「だったら機内食をもらわなければいい」

台湾を憶う日本人(9)

香しき萬華・奥野三好さん

林雅行(映画監督)

近江八幡で生まれ、大津に住む奥野三好さん(72歳)は、京都新聞社に勤めている時に通勤電車で知り合った女性と結婚した。45年前の春だった。戦前、妻の祖父は警察官で、父が歯医者を台北で開院していた。戦後、奥野さんはその診療所で働いていた台湾人との縁が台湾に出かけるきっかけになった。彼は台北市の旧市街・萬華で歯医者を開いていた。今は廃業しているが、奥野さんは台湾に行くたびに必ず萬華に足を運ぶという。

萬華は龍山寺を中心に茶や漢方薬、雑貨等の小さな店が密集する。淡水河をさかのぼってきた漢民族が最初に交易拠点にしたのがこの地だった。だから萬華は台北発祥の地と呼ばれている。龍山寺は台北最古の仏教寺院でありにも有名。日本人観光客もたくさん訪れる。龍山寺の西に南北にのびる華西街夜市は、日用品、足裏マッサージ、海鮮料理、ヘビ屋、スッポン屋、食堂などが建ち並ぶ。ヘビを使ったパフォーマンスをやる料理屋もある(撮影は禁止になっている)。精力がつく料理といわれるが、この近辺には娼妓街があったからという。道光年間(1821~50年)にできた記録があり、娼妓街発祥の地でもある。また、ここには年代物の煉瓦造りの建物も残っている。古い台湾の文化の香りがある。

「萬華が好き」という奥野さん。小さな店が密集する雑踏が「たまらない」。立命館大学文学部に入学した奥野さんは数ヶ月しか大学に行かず中退し、1年半ぐらいつもせず映画ばかりをみていた。県庁にバイトに行き、課長の紹介で新聞社の門を叩いた。22歳で京都新聞に就職した。



記者として警察担当、大津支社や彦根支局長を経験し、編集委員になった。宗教を担当する。全国でも京都だけにあった宗教記者クラブに属した。『京都新聞』では「この地の真」という記事を連載していたという。読者相談室を最後に65歳で退職した。

実は私は初めて台湾に行った時に、西門町に宿を取り、龍山寺まで歩いた。街並を楽しみながら小さな店が密集する萬華に足を踏み入れた。なぜか懐かしい気持ちになった。その印象が残っていて、今もしばしば歩く。菓草店で購入した茶が結構気に入っている。強い甘味がある茶で疲れた肝臓にいいということで重宝している。

奥野さんも萬華で購入する品がある。皮付きのピーナッツ。小粒で油で揚げた台湾製だ。もうひとつはリプトンのジャスミン茶。「おいしい。萬華でしか売っていない」。

奥野さんは年相応には見えない。若々しいのである。秘訣はピーナッツとジャスミン茶にあるのかもしれない。アンチエイジングにいざ萬華へ!



入江正氏(88)

信仰心に対して関心を持つ。うそをつかない 道徳観念を持つことにより、人の信頼を得る

日本媽祖朝天宮代表理事の入江修正氏は現在88歳。日本媽祖会の設立および長年の運営に携わってきた。入江さんは多くの華僑の間で信望を集めている人だ。その一生は媽祖会とともに歩んできたと言っても過言ではない。

入江氏は10代に来日し、30代にパチンコ店、中華料理屋などの事業を手がけ、ひと財産を築いた。入江さんは50代に入った今から約33年前に媽祖会の設立を思い立った。それから、何応欽將軍、李登輝前總統などの有力者を始め、さまざまな人々の協力を求めた。しかし、がんばってはみたもののなかなか思いどおりには行かず、困難を極めた。つい数年ほど前まで、媽祖会会場の設置、資金などなかなか具体的なことが決まらなかった。

入江氏は人と人を繋げるのがうまい。例えば、1979年に台湾の北港における「朝天宮」の媽祖誕生前夜祭(旧暦3月19日)では、媽祖行列に参加する第一回台湾媽祖進香団を集めた。以後この行事には毎年日本媽祖会の年中行事の一環として参加を続けている。そのため、現在ではこの行事の参加者は半分以上が日本人である。入江氏のお話によれば、そのため、媽祖会は媽祖を中心としてやっていたのが、実際は中日友好のための団体でもあるのだと言う。また、この会に参加した日本人はこの行事に参加することによって、大きく飛躍した80年代台湾の経済を見て知ることができた。

入江氏のかかわる日本媽祖会と台湾北港朝天宮は信者を地道に集めているので、その信者達は強い信仰心を持ち、進んで寄進をした。そのため、1991年に新編観音媽祖菩薩祭壇が完成した。その除幕式にあたり、李登輝氏の父、李金龍氏が扁額「聖徳東傳」の除幕に参加した。

3年ほど前、入江氏の意志が叶い、小岩駅の南口に日本媽祖会の会場ができた。しかし、現在ここは借地である。台湾の政治家の元彰化県県長、華僑連合総会の元会長らの協力と呼びかけにより、来年に向けて会場を自己所有する方向に少しずつ進めたいと入江氏は期待している。

善財精神が薄れていると言われる現代の若者への入江氏の言。「もう少し、信仰に対して関心を持ってもらいたい。うそをつかないで欲しい。道徳観念を持たないと人の信頼を得られない」。



という意見もあると思うが、私の考えは「機内食をやめてしまっても値段や他のサービスに還元できないものか」というものだ。台湾の財産は「食文化」。「空腹でない」状態で街を歩くのは、もったいない。かと言って、一旦満腹になったものを努力によって空腹にすることはできない。私のこれまでの経験上、機内食に「他社との比較で美味しい」と思うものはあっても、「これはまた食べたいくらい美味しい」というものはない(エコノミーでは)。先日も、うまいともまずいとも言えない「クリームパス

タ」だった。目の前にあるものを我慢するのは難しい。

機内での水分配布は必要なことだが、中途半端とも思える味の食料はお預けにして、町中で台湾の食を最初から最後まで堪能してもらおう。機内食を配布するくらいなら、桃園空港から真っ先に辿り着ける名店のガイド本の方が、「台湾らしさ」をアピールするのに良いのではないかと考える。

また、台湾では時間があるときにマッサージを受ける。どの地域に行っても見つける。値段に地域差があるが、高いところでも日本の8割程度ですんでしまうのではないかと。マッサージの腕について詳しくはないが、日本で受けるより腕が高いと感じるのは気のせいかな。日本だとツポに入らずじれったい思いをすることも多いが、台湾では、ほぼツポに入ってくる。私は痛がりなので「もう少し軽く」とお願いするのだが、軽い力でも、確実にツポにくるため、爽快感はたまらない。

マッサージも、食文化同様、台湾が持つ「財産」の一つである。空港での待ち時間で受けたいと思うが、第2ターミナルのマッサージ室は、搭乗口から遠いところにあるため、使いにくい(使ったこともない)。最後まで台湾を満喫するために、搭乗直前まで台湾のものに触れる…みやげもいいが、台湾の技術・マッサージはもっといい。各搭乗口にマッサージ室を設置したらどうか。少々高値でも利用者は多いのではないだろうか。

MATSU プロフィール MATSU(阿松)

台湾で活躍する日本人テレビ司会者。台湾のテレビ番組制作で放送のグルメ番組「大口吃遍台湾」のMCを務める。これまで本島の東海岸(金門/高雄/屏東/屏東/小琉球)を食歩者、首都圏で「台湾の食の発展」を伝える、同シリーズはアメリカ、カナダ、中国、日本など世界で幅広く撮影を行い、その映像を台湾の観光客に届けている。

台湾ペット事情(1)

道路で放し飼い散歩? おおらかな台湾の飼い主と犬たち

私が初めて台湾を訪れたのは13年前。それは、まだ見ぬ友、アミーに会うためだった。

都内で、偶然立ち寄った台湾フェアで、ある企業の台湾人に渡した一枚の私(動物ライター)の名刺が、同じ企業で働く動物好きの台湾人女性の目に留まったことが、事の始まりだった。

名刺を渡してから約1ヶ月後、ある日突然、タイプされた長い英文のファックスが入ってきた。それが、アミーから届いた最初のファックスであった。

企業人としてのオフィシャルな挨拶のあと、「私も動物が大好きです。5匹の犬と1匹の猫を飼っています。ぜひ、台湾にきてください」。この熱いラブコールが、後々私と台湾を深く結びつけることとなった。

その後、2ヶ月間で彼女と交わしたファックスは80数回。すでにふたりは「友」になっていた。

1ヵ月後、私は中正国際空港に降り



立った。その時の感動を今も忘れてはいない。出迎えてくれたアミーの車で、彼女の住む台中に向かった。初めて目にする台湾の光景。ものすごい数のバイク。まるで、バイクの洪水だ。しかも車とゴジャ混ぜで、「3人乗り!」と驚くと、4人乗りもいたり…。と思しや、今度は犬、犬!!が後部座席に。見られないほどハラハラだったが、なんと4つ足でふんばって、うまくバランスを

『いかにも台湾、やっぱり日本』

「台湾茶芸?日本茶道?」(1)



「ちょっとお茶しに来ませんか?」—そんなキャッチコピーをうたっていたのは、頭に急須をかぶったキャラクター「茶さん」。かつて台湾観光局の顔として、ひいては台湾を代表する風物として、脚光を浴びたのは、ご記憶に新しいことだろう。同じお茶でも、台湾といえば凍頂烏龍茶、日本といえば抹茶が筆頭に、あげられる。

日本の茶道では、茶室に響く会話は最低限の挨拶のみ。いっぽう功夫茶などの茶芸では、急須のなかで茶葉が開くまでの間、つまみを片手に主人が客としばしば歓談にふける。さらに使う器「茶杯」が小さいことで、主人は度度も、ついでさしあげる。こうして歓迎の意を表すのだろう。逆に日本の茶道では、わざわざ客自身が、湯をたてている主人のものに、にじり寄りなればならないのに、そんな日本茶道の型の厳しさは、たとえば扇子を置く位置から、巨大な碗に口をつける回数まで、こと細かに形式づけられている。まるで儀式のように。

日・台のお茶、もうひとつの大きな違いは「味わい」にあるだろう。なにせ茶芸は、味覚だけでなく、嗅覚にまで、はたつきかける。そのため茶水の香りを移した専用の器「聞香杯」が用いられているのだ。まさか日本の茶道では、抹茶そのものが、おいしいからと飲みに来る客はいない。たとえ茶菓子に、ほのかな期待を寄せるとしても。

台湾の茶人いわく、「日本のお茶は精神の修養ですが、台湾のお茶は味わいを楽しむものです。」もっと自由自在に…「だから茶?道?でなく、茶?芸?なんですよ。」味わい重視のもてなしである台湾茶芸と、型や礼儀作法としての日本茶道。そういえばお茶だけでなく、日本人は華道から歌舞伎に至るまで「形式を重んじる」が、台湾人は「名より実を取る」—実質はともかく中華台北の呼称で世界中の競技や会議に参加、またOEM(相手方ブランド)生産様式で世界のIT業界を席巻しているのであった。お茶ひとつから、日・台のそんな対照が、ちらりとかいま見えた。



留学生 身影

大阪大学研究生 陳柏翰さん



将来パイロットになり世界中で活躍することを夢見て、現在大阪大学環境・エネルギー工学科の研究生として日々勉強に励んでいる陳柏翰さん。陳さんは台湾で美食の町として知られる台南の出身。十代の頃、家族と旅行で日本に来て日本が好きになり、そのときにいつか日本へ留学しようと思いついた。そこで、努力家の柏翰さんは高校卒業後、日本語を勉強し始めた。日本語教室へ通うほか、毎日NHKのニュースを見るなどの猛勉強の末、来日する前に日本語能力試験一級を取得。

台湾国立成功大学で大学時代を過ごし、日本人学生と交流するため、学生會に参加。日本の大学との国際交流イベントの通訳を担当したりした。また、大学4年生の時、台湾日本学生会議(台湾人学生と日本人学生が合宿や討論会などを通じてお互いに理解を深める活動)のスタッフとして會議に参加したことで、それまでの価

値観が大きく変わった、と柏翰さんは言う。

それからの柏翰さんは自分自身が日本人と交流するだけにどまらず、もっとたくさん台湾人と日本人が交流できる場を提供できるように国際交流を個人のテーマとしたこと。現在、勉強の傍ら、引き続き日本台湾学生会議関西支部の一員として、活動している。これらの活動を通して多くの経験とたくさんの仲間が出来たこと。

柏翰さんは来年、大阪大学のビジネスエンジニアリング修士課程の一年生になる。留学の夢がかなった今、次の夢に向かって突き進んでいる。三年間で工学と経営の修士号を取得した後、旅客の笑顔が見られる航空や鉄道など交通サービス関連の仕事に就きたいと希望しているとのこと。行動力があり、好奇心溢れる柏翰さんなら、きっと次の夢もかなうことであろう。

動物ライター 藤原なんし

台湾国立故宫博物院編纂の書籍

- 台湾国立故宫博物院編纂による蔵書・絵画・陶器・玉器などの紹介
- 【玉器の話】 変形A4判、79ページ、フルカラー
 - 【中国書籍の話】 変形A4判、79ページ、フルカラー
 - 【絵画の生涯】 B5判、75ページ、フルカラー
 - 【山河の宝もの】 B5判、75ページ、フルカラー
 - 【祖先の英知】 B5判、75ページ、フルカラー
 - 【清明上河図の話】 変形A4判、79ページ、フルカラー
 - 【文具のお話】 B5判、75ページ、フルカラー
- http://store.shopping.yahoo.co.jp/taiwanbussankan/koqu-books7.html



台北故宫博物院の文物を紹介、解説した最高の書籍

国立故宮博物院
NATIONAL PALACE MUSEUM

定価 **14,000** 円
送料込み 価格 **10,000** 円

販売元台湾物産館 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-15-7 池袋ビル 2F TEL:03-3988-3321 FAX:03-3985-8173 http://www.taiwan-bussankan.com/index.html

山梨 石和・春日居温泉郷

石和びゅ〜ほてるグループの三つの湯づくり、味わうおもてなしの宿

日本山梨富士名勝 政府登録国際観光旅・JR 協定旅館連盟会員

山梨県笛吹市石和町松本 1409
TEL : 055-262-4166
http://www.hana-isawa.com

山梨県笛吹市春日居町鎮目 178
TEL : 0553-26-3811
http://www.k-view.jp/

山梨県笛吹市石和町川中島 1607
TEL : 055-262-4425
http://www.i-view.jp/

富士言語文化学園

〈入学相談・随時受付〉 安心・安全 学習環境

(財)日本語教育振興協会認定校 第10-B744号

2011年4月募集中・2011年10月生募集中
長期留學・短期遊學・渡假打工

本校園の特色

1. 立地: 位於山梨距離東京近100km約1.5h.
2. 生活: 全寮制 打工機會多.
3. 升學: 山梨縣內東京的大學目標.
4. 師資: 山梨縣立大學出身的師資陣容.
5. 特色: 日本語學習之外 還有日本傳統文化・溫泉體驗・與當地居民互相交流 練習日語的空間 達到...活學活用...之效益.

石和VIEW集團

學校住所: 山梨県笛吹市石和町川中島1607-26
TEL : 055-262-7194 / FAX : 055-262-7193
Http://www.flca.jp
E-mail: info@flca.jp
MSN: gotofuji@hotmail.co.jp
Skype : gotofuji1(表示名: 富士言語文化学園)

足満足 台湾式足裏マッサージ

浅草駅から徒歩1分。浅草松屋のお隣りに、台湾式足裏マッサージの専門店、誕生。

足満足は「若石(新)健康法+漢方足湯W効果」が特長です。

予約電話: 03-5830-2788 営業時間: 11:00~24:00
足満足本店住所: 〒111-0033 東京都台東区花川戸 1-5-27711・フジビル2F

ゲルマ岩盤浴+アロママッサージは更に新陳代謝を高め、ダイエット、美容、疲労回復に効果があります。

予約電話: 03-3847-5592 営業時間: 14:00~2:00 休日: 14:00~23:00
足満足ジョイ店住所: 〒111-0033 東京都台東区花川戸 1-3-2 井門ビル2F

足満足 台湾式足裏マッサージ

御来店お待ちしております

足満足浅草本店
〒111-0033 東京都台東区花川戸1-5-27711
予約電話: 03-5830-2788

謹賀新年

旧年中は格別のご厚情を賜り感謝申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。元旦より平常どおり営業を行います。尚、新年キャンペーンを致します。一月一日から二月末日まで

◎Eコースのお客様に限り20分無料(ヘッドアロママッサージ)
◎Eコース回数券10回分(1日1枚)お買上げの者10名様まで
温泉「日進館」へアお招待プレゼント!

万座温泉 日進館

万座温泉 ★★★★★
5つ星の温泉

★ 放鬆身體 ★ 乳白色温泉 ★ 天然温泉 ★ 自然温泉 ★ 温度適宜

海拔 1800m

万座温泉スキー場が目の前!
スキー・スノーボード用品、ウェアなど宿泊者には安価で貸し出し!

無料直行送迎バスを西口駅西口から毎日運行

行き 新宿駅前発 9:00 → (予定) 13:00 日進館
帰り 日進館発 15:00 → (予定) 19:00 新宿駅前

9,800 円

(税込)

集合場所 (10号線高架下)

新宿 JR・小田急線新宿徒歩5分 京王 PLAZA ビル近く

新宿駅西口 ↔ 万座温泉

毎日出発! 送迎無料! 海拔 1800m 放鬆身體有奇效的酸硫磺温泉 離星星最近的温泉

(由說中文工作人員負責接待, 不會說日文也可安心入住)

TEL. (0279) 97-3131

〒377-1528 群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉 http://www.manza.co.jp/